

## 感染リスクを高めないために…

6月になり子どもたちも順調なスタートをすることができています。しかし準備期間はあったものの午前、午後としっかり勉強していくことはやはり体力を使います。子どもたちの様子はいかがでしょう。

学校再開と同時に“新たな生活様式”を取り入れながら学校生活はいつもとは違う制限を加えて何とかやっているところです。ご家庭でもそのような対応をしていただいていると思います。

以下はマスク着用・換気・手洗い以外で学校内での感染リスクを高めないための対応策です。

### (1) 消毒作業をする



○教職員で放課後に教室やランチルームの椅子・テーブルの消毒を行っています。  
○図書館では返却された本やカードの消毒（手袋着用）を可能な限り行っています。

### (2) 給食時の制限



楽しく  
食べたいけど



○密集をつくらず机を離し、私語をしないように食べています。  
○配膳を工夫し、「おかわり」は教師がつぎわけます。

### (3) 授業方法の工夫（様式の変更）



思い切り運動  
したいけど



○体育など集合時は間隔をあけるようにしています。  
○密集になるような活動をしないようにしています。

## 校舎の補修工事から…

先月、本館校舎3階の外壁の一部（コンクリート片）が剥がれ落ちるということが起きました。幸いケガをした子どもはいませんでした。が一瞬という事態だと感じました。早急に補修工事をしていただきました。ただし3階の外壁全体は緊急性がないものの、老朽化の影響から安全が保てない状況です。



現在は周囲をぐるりと囲む安全フェンスを設置しています。運動場の車の出入りにはご迷惑をおかけしますがご理解ください。